

ごあいさつ

本県はラムサール条約湿地に登録されたくじゅう坊ガツル・タデ原湿原を有する阿蘇くじゅう国立公園、国東半島沖に浮かぶ姫島を含む瀬戸内海国立公園の2つの国立公園、リアス式海岸の日豊海岸国定公園などの3つの国定公園、国東半島の美しい海岸線などを含む国東半島県立自然公園などの5つの県立自然公園があります。自然公園区域の面積は約17万ヘクタールであり、県土全体に占める割合は約28%です。これは、全国の都道府県で面積、割合ともに第6位であり、豊かな自然環境に恵まれています。

鶴見半島及び大島地域については平成15年度に鶴見町、米水津村と協力して自然環境学術調査を実施し、平成16年度にその結果をとりまとめた「鶴見半島及び大島地域自然環境学術調査報告書」を作成しました。この報告書をもとに広く皆さんに知っていただくためにわかりやすく編集されたのが、今回の自然ガイドブックです。

県では、多くの優れた自然を紹介するため自然ガイドブックを作成しており、今回の「鶴見半島及び大島地域の自然」で12冊目となります。

鶴見半島及び大島地域は、リアス式海岸で特徴づけられる豊後水道域にあり、典型的な沈水海岸です。

西南日本の重要な地質帯である四万十帯の北帯に属しており、複雑な地質構造で特徴づけられます。また、豊後水道を北上する黒潮の影響により年間の気温変動が小さい暖地性の気候から、ハマビワなど特色のある貴重な植物が生育しています。

これらの鶴見半島及び大島地域の自然を知っていただくとともに、皆さんのまわりにある自然についても興味を持っていただき、素晴らしい自然を維持し、将来の世代に引き継いでいくための行動につながればと考えています。

おわりに、このガイドブックを作成するに当たり、ご尽力いただいた大分県自然環境学術調査会の方々に厚くお礼申し上げます。

平成18年3月

大分県企画振興部長 武田 寛

ごあいさつ

も く じ	1
-------------	---

鶴見半島及び大島地域のプロフィール	2
-------------------------	---

鶴見半島及び大島地域の自然

● 鶴見半島及び大島地域の自然景観	4
● 鶴見半島及び大島地域の地質と地形	6
● 鶴見半島及び大島地域の気候	10
● 鶴見半島及び大島地域の水環境	12

鶴見半島及び大島地域の生物

● 鶴見半島及び大島地域の自然林	14
● 鶴見半島及び大島地域の暖地植物	16
● 鶴見半島及び大島地域のコケ植物・地衣類群落	18
● 鶴見半島及び大島地域の海産動物	20
● 鶴見半島及び大島地域の昆虫	22
● 鶴見半島及び大島地域の野鳥	24
● 鶴見半島及び大島地域の動物たち	26

鶴見半島及び大島地域の自然を考える	28
-------------------------	----